

一般会計予算の歳入の主な内容

<市税>

前年度に比べ1億3,543万円、1.2%の減です。大規模事業所の開設等に伴い固定資産税、都市計画税が増加しているものの、定額減税の影響による個人市民税の減少が大きいからです。なお、この定額減税による減収分については、全額、国から補てんされることになっています。

市民税と固定資産税の合計で、市税全体の85.4%を占めています。

<地方交付税>

前年度に比べ3億8,221万円、8.4%の増です。前年度の算定実績や増加傾向にある社会保障関係経費の伸びなどを踏まえ増を見込んでいます。

<国庫支出金・都支出金>

前年度に比べ1億6,642万円、1.5%の増です。新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る負担金等の国庫支出金が減となったものの、子育て関連の補助金や東京都知事選挙費委託金などの都支出金の増が大きいからです。

<市債>

前年度に比べ4億655万円、44.3%の増です。武蔵五日市駅前整備事業債、小・中学校の施設整備事業債、道路整備事業債などの増によるものです。

一般会計予算の歳出の主な内容

<移住・定住の促進・まちの活性化>

- ・武蔵五日市駅前市有地活用事業 …3億4,849万円
・移住・定住促進事業…460万円 など

<子育て支援・福祉の充実>

- ・未就園児の定期的な預かり事業 …1億5,490万円
・認定こども園整備事業…9,657万円
・地域密着型サービス施設整備事業…4,172万円
・子どもの学習・生活支援…2,073万円
・産後家事・育児支援事業…486万円
・ヤングケアラー支援体制強化事業 …453万円 など

<都市整備の推進>

- ・武蔵引田駅北口土地区画整理事業 …1億6,357万円
・都道伊奈福生線道路整備事業…1億4,768万円
・網代橋撤去事業…9,980万円
・橋梁維持補修事業…7,267万円
・公園施設長寿命化改修事業…3,800万円
・公共交通実証実験実施等事業…3,567万円
・東秋留駅南口バス折り返し場整備事業 …748万円 など

<地域防災力の強化>

- ・避難所環境整備事業…972万円
・ハザードマップ作成事業…562万円 など

<産業の振興>

- ・林道整備事業…9,681万円
・林道施設災害復旧事業…6,421万円
・キャッシュレス決済ポイント還元事業 …3,700万円
・森林環境保全事業…2,831万円
・新規就農者定着支援施設整備事業…1,681万円
・創業就労支援事業…1,654万円 など

<生活環境・自然環境の保全>

- ・環境基本計画策定事業…1,393万円
・木質バイオマスエネルギー利活用可能性調査事業…636万円
・クーリングシェルター啓発事業 …36万円 など

<教育の充実>

- ・小・中学校校舎屋上等防水改修事業 …2億3,219万円
・小・中学校受変電設備改修事業…7,611万円
・新学校給食センター共同整備事業…5,533万円
・教育支援センター運営事業…4,980万円
・秋川キララホール舞台設備改修事業 …3,278万円
・エデュケーションアシスタント配置事業 …3,068万円
・放課後子ども教室推進事業…2,007万円
・小・中学校Webフィルタリングシステム導入事業…1,153万円
・部活動の地域移行事業…810万円 など

令和6年度市の予算をお知らせします

●問合せ 財政課財政係

令和6年あきる市議会第1回定例会3月定例会議で、令和6年度一般会計予算、6つの特別会計予算及び下水道事業会計予算が原案のとおり可決されました。

予算規模は、8会計を合わせて、前年度比3.5%増の588億4,482万円となりました。

ここでは、令和6年度における予算編成の概要、会計別予算、一般会計の歳入と歳出の主な内容についてお知らせします。

予算編成の方針

令和6年度の予算は、第2次総合計画に掲げる将来都市像の実現に向け、基本理念の下に定める基本計画及び国土強靱化地域計画に基づき、重点的に取り組むべき施策・課題を着実に推進するために、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努め、編成を行いました。

会計別予算

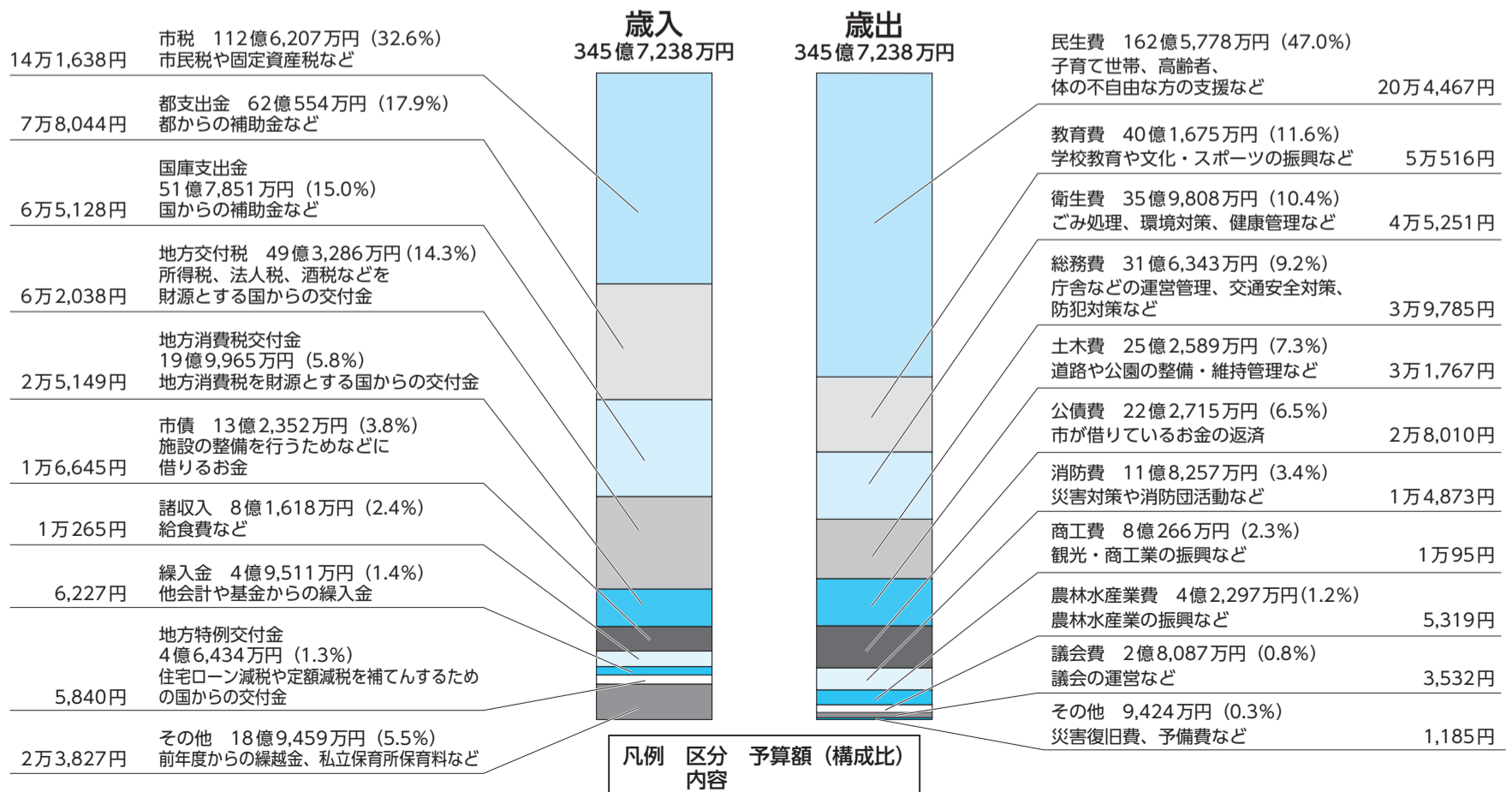
Table with 3 columns: 区分, 予算額, 対前年度比(%). Rows include 一般会計, 特別会計, 国民健康保険, 後期高齢者医療, 介護保険, 戸倉財産区, テレビ共同受信事業, 秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業, 公営企業会計, 下水道事業, 合計.

※下水道事業会計の予算の規模は、支出予算の総額として表記しています。
※金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で、合計数値が合わないことがあります。

市民一人当たりの予算額

一般会計歳入歳出予算額の内訳

市民一人当たりの予算額



※「市民一人当たりの予算額」は、それぞれの予算額を令和6年1月1日現在の人口(79,513人)で割ったものです。